

## 【特集】心の豊かさを実感するには？

「心の豊かさ」とは、何によって得られるのでしょうか。家計の金融行動に関する世論調査2024年(J-FLEC)によると、「心の豊かさを実感している世帯」が挙げた要因には、「健康：63.6%」が最も多く、次いで「経済的な豊かさ：46.7%」、そして、「家族とのきずな：36.7%」、「時間的な余裕：34.7%」、「趣味の充実：34.3%」などが上位に入っています。一方、「心の豊かさを実感していない世帯」では「経済的な豊かさ」が58.5%と最も多く挙げられており、物質的な充足を求めつつも、それが心の満足につながっていない実態がうかがえます。また、収入が少ない世帯でも心の豊かさを実感しているケースがある一方で、年収が1,000万円を超える世帯でも、心の豊かさを実感していないケースが見られます。

ここから見てくるのは、「お金」は確かに大切な手段であっても、それだけで心は満たされないということです。大切なのは、健康であること、大切な人とつながっていること、自分の時間を持つこと。そんな“見えない資産”こそが、心の豊かさを育てていく…ということが、この調査からは読み取れます。「いくら持っているか」だけでなく、「どう生きたいか」そんな視点が、本当の豊かさにつながるのかもしれない。

※調査では、心の豊かさを実感している世帯、していない世帯ごとに、「経済的な豊かさ」「趣味の充実」「仕事の充実」「時間的な余裕」「健康」「将来の生活への安心感」「家族とのきずな」「人や社会への貢献」「その他」から3つまで複数回答で選択。



## 【コラム】「争族」は他人事ではない 相続トラブルの現実！

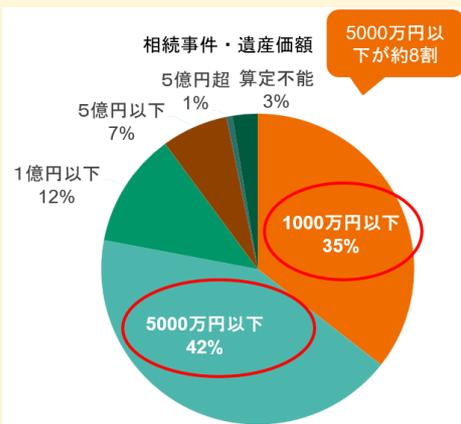
相続とは、亡くなった人から生きている人へ財産を引き継ぐことです。できれば揉めずに引き継いでいきたいものです。しかし、昨年、全国の家裁判所に持ち込まれた遺産分割事件は合計19,550件（調停17,013件+審判2,537件）にのびました。まさに「相続」が「争族」になってしまった案件がこれだけあるということです。

さらに注目すべきは、裁判所に持ち込まれた相続事件の約35%が遺産総額1,000万円以下、約42%が1,000万円超～5,000万円以下と、5,000万円以下の遺産をめぐる争いが約8割を占めている点です。財産が多いから揉めるのではなく「少ないからこそ譲れない」という現実が浮かび上がります。

相続が“争族”にならないためには、生前からの準備と家族間の対話は何より大切です。金融資産や不動産などの資産を整理し、一覧にまとめておくこと。遺留分に配慮した遺言を作成しておくこと。そして、お金に関する家族の価値観を共有しておくこと。争いを防ぐためにできることはたくさんあります。

相続は、財産の分配だけでなく、家族の絆をどう残すのかという問題でもあります。誰にでも起こりうるからこそ、早めの備えが大切です。

相続は、財産の分配だけでなく、家族の絆をどう残すのかという問題でもあります。誰にでも起こりうるからこそ、早めの備えが大切です。



## 今月のマネークイズ

生活費20万円がインフレで毎年2%ずつ上昇したとしたら、20年後の生活費はいくらになるでしょうか？

- 1 約25万円
- 2 約30万円
- 3 約35万円



(答えは裏面にあります)

## 今月のお知らせ

旧暦の8月は、現在の8月末から10月上旬頃にあたるため、「紅葉の後、葉が落ちる月」で「葉月」という説が有力だそうです。

他にも秋風月、雁来月（かりきづき）、燕去月（つばめさりづき）という変わった呼び方もあり、雁が飛んできたり、燕が去ってしまう時期であることが分かります。



# 編集後記

毎日の様に40度超えが観測される異常な暑さが続いています。不要不急の外出をしてはいけないくらいのレベルかもしれませんね。私の地域では7月の海の日に開催される予定だったソフトボール大会が暑さで中止となりました。近年は小学校の夏休みのプール開放も無くなってきている様です。沖縄が日本で一番気温が低いという日もありました。地球温暖化や環境問題など、様々な要因があるとは思いますが、今の我々に何が出来るかを改めて考えていかないといけないのかなと思いました🙄

## 【食わず嫌い?!】

毎年7月の丑の日にうなぎを食べて夏バテ対策しようと、うなぎ重を食べましたが、実はつい最近までうなぎが食べられませんでした。なんとなく苦手意識があって、食べずに過ごしてきました。ですが、半年ほど前に準備して頂いたのでお弁当がうなぎ重で食べざるを得ない状態となり、エイッと食べてみたのですが、なんと美味しい！なぜ今まで食べなかったのだろうと少し後悔しています😓

いわゆる「食わず嫌い」だった様で、毎年丑の日はうなぎが定番になりそうです！



## マネークイズの答え

答えは 1

2%ずつ生活費が上昇すると、20年後は29.7万円。約1.5倍になります。今後インフレが続くとすると、これくらいの上昇は覚悟しておく必要がありますね。



## 【1000万分の1の確率】

今年もサマージャンボ宝くじの季節です。私は購入しないのですが、毎年楽しみにしている方も多いかもかもしれませんね😊 前後賞合わせて1等は7億円と夢も膨らみます。月1回以上のペースで宝くじを購入する方は推計約1,112万人もいるそうです。なお、1等が当たる確率は1,000万分の1ということで0.00001%...サイコロで9回連続1が出る確率と同じくらいらしいです🎲

あくまで娯楽の範囲でのめり込み過ぎには注意です！

なお、サマージャンボで石川県では2020年に「川北プラント3チャンスセンター」で5億円の当選が出ていますので、ご参考まで😊



## 「アフターフォローZOOMやってます」

資産運用・保険の内容確認を1年以降経過したタイミングで改めて認識合わせ出来たら良いかなと思います。

(特に以下の様なケースに該当する場合)

- ・数年経過して現在の運用状況が気になる
- ・時間が経過して内容をすっかり忘れてしまった
- ・たまに届く運用状況書類の見方も分からず放置...

※ご希望の方はLINEにてお気軽にご連絡ください!

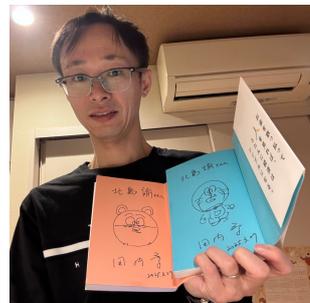
📌 公式LINEから参照出来るコンテンツ 📌

<p>現在、8月号を見れます</p> <p>きたじま通信 Newsletter 最新号</p>	<p>あなたと似た状況の方がいるかも!</p> <p>お客様の声 Customer Reviews</p>	<p>NISA/投資信託の取扱いとアドバイスを開始しました</p> <p>資産形成サポート 拡大</p>
<p>毎月・第2金曜日 20-21時 オンライン</p> <p>お金・運用いま一度きり確認するかも</p> <p>毎月定例セミナー ※お友達や同僚の方も一緒にどうぞ</p>	<p>監修書籍 第2弾 「退職金で損する人と得する人」</p>	<p>お気軽にお問い合わせ出来ます</p> <p>お問い合わせ フォーム</p>

こちらの「公式LINE」でも様々な情報をお届けしていますので、未登録の方は是非ご登録ください!

## 【中高生向けのオススメのお金を学ぶ書籍】

元々私が持っていた本ですが、大人だけでなく中高生にとってもお金を学ぶ書籍(小説の様な感じ)としてオススメです。田内学さんという元ゴールドマンサックスで金融の世界の最前線で活躍されていた方で現在は「社会的金融教育家」として活躍されている方が書いた本なのですが、今年3



月に東京の高校の金融教育授業で一緒に学ぶ機会があり、サインをいただきました。是非読んでみてください。

4児パパFP

# 北島 諭

KITAJIMA FP OFFICE

〒920-0849 金沢市堀川新町5-1-3F(金沢Rise内) ← 無料駐車場あり

TEL: 090-1536-8175 E-mail: info@kitajima-fp.com

『金融教育・FP活動を通じて、誰もが安心して過ごせる未来へ』

- ①金融教育支援: 一般社団法人日本金融教育支援機構 認定講師  
子供と家族の未来を考える会® 石川支部運営
- ②資産形成アドバイス、資産配分確認、家計・保険見直し等のFP相談全般
- ③所属保険代理店・金融商品取扱業者: 株式会社ホロスプランニング

